

芸短フェスタ2010

10/30
(土)

国際文化フェスタ in 竹町

10月30日、大分市中央町のガレリア竹町において、国際文化学科主催による「国際文化フェスタ in 竹町」を開催しました。

和太鼓と書道パフォーマンスのコラボレートによるオープニングセレモニーを皮切りに、メイン会場のドーム広場に設置されたステージで、「民族ファッションショー」「三味線アート」「ブルーグラス演奏」「ワークショップ」などを披露しました。メイン会場の一角では、フランスやドイツ、カナダ、シンガポール出身の県の国際交流員がそれぞれブースを設け、このフェスタのテーマである国際理解に一役買ってくれました。メイン会場以外でも、竹職人によるワークショップや竹町商店街の歴史に関する講演などが行われました。当日は心配された台風の影響もなく、学生たちは、夏休みから準備してきたものの成果を思う存分発揮することができました。



アーケードを訪れた市民の方にも大いに楽しんでいただけました。

宮本先生独唱会「冬の旅」



11月27日、本学小ホールで開かれた宮本先生の演奏会は、先生の御親友の司会者による、若かりし時代の宮本先生の『冬の旅』に対するエピソードから始まり、実に味わい深い演奏会でした。作品のすばらしさ、作品や音楽に対する宮本先生の若々しい真摯な情熱、聴衆の共感がひしひし伝わってくる今までにないコンサートでした。来年度いっぱい退官される宮本先生ですが、音楽への変わることのない思いを感じることでできた貴重なひとときでした。

400名の観客とともに 創作劇「ラファエロ〜ルネッサンスの彗星〜」

12月19日、iichiko音の泉ホールに400名に及ぶ観客を集めた2時間の舞台公演は、大きな拍手とともに幕を閉じました。観客からは「ピアノ、声楽、トランペットの生演奏に感激」「セットのクオリティの高さに驚嘆」「ラファエロ、ダビンチ、ミケランジェロの関係がよくわかった」等の感想が寄せられ、本学の特徴を理解いただけたようです。誕生日に37歳という短い生涯を閉じた天才の一生を様々なアニメキャラクターになりきって解説した演出も多く、多くの支持を得ました。中山学長の出演も交え、本学4学科と専攻科の学生120名が取り組んだ創作劇来年度は「ショパンとドラクエア」に挑戦します。



▲ラファエロの父を演じる中山学長

音楽科

10月～12月に開催したコンサート

音楽科では、この秋冬定期演奏会をメインに、様々なコンサートや公開レッスン・講座を通じて学生の勉強の成果発表、音楽での様々なかたちの地域貢献活動を行いました。

第46回定期演奏会

10月11日(月) iichikoグランシアタ

混声合唱では「チルコット：リトルジャズミサ」オーケストラでは「チャイコフスキー：イタリア奇想曲」「ストラヴィンスキー：火の鳥」「ベートーベン：交響曲第5番 運命」といったプログラムを演奏しました。



コンサートシリーズNo.52

第1回ピアノコース演奏会～ピアノ音楽への誘い～

11月24日(水) iichiko音の泉ホール

今年から各コースごとの演奏会が開始され、第1回として、ピアノソロ、2台8手(4人)など、ピアノのみの多彩なアンサンブルが演奏されました。

宮本修「冬の旅」独唱会

11月27日(土) 芸短大・音楽棟小ホール

宮本先生の重要なレパートリーである「冬の旅」を、曲にまつわる先生のエピソードも交え、味わい深いコンサートとなりました。

小林道夫(客員教授) 声楽特別講座

12月1日(水) 芸短大・音楽棟小ホール

「バロック声楽曲及びドイツ歌曲の演奏解釈法について」というタイトルで、本学の声楽学生を対象に開かれ、一般の聴衆も聴講されました。

Opera Piena di Vita

オペラサークル公演「コジ・ファン・トゥッテ」全2幕

12月9日(木) 芸短大・音楽棟小ホール

声楽学生の自主的な演奏会で、観客との距離の近い楽しい公演でした。

佐藤美枝子(客員教授) 声楽公開レッスン

12月10日(金) 芸短大・音楽棟小ホール

本学声楽の学生を対象に開かれ、一般の方も大勢聴講されました。

コンサートシリーズNo.53

管弦打コース演奏会～師走に心温まるひとときを～

12月15日(水) iichiko音の泉ホール



コース別コンサートの2回目で、オーケストラでのクリスマスの楽しい曲も交え、様々な楽器のアンサンブルを楽しめる、贅沢なコンサートでした。

パーカッショングループミレニアム 12th コンサート

12月17日(金) iichiko音の泉ホール

今年はどうなプログラムなのか、ミレニアムファンには毎回楽しみなコンサートです。今回も、打楽器の魅力満載のプログラムでした。



公開講座「指揮・理論・作曲を学ぼう」

11月30日(火)～12月16日(木) 芸短大・音楽棟

6月にも開催しました。一般・高校生対象に、初級・中級・受験のコースがあり、能力に応じて受講できます。毎回20～30名の参加があります。

ふるさとスケッチを 開催しました



10月4日、公開講座「ふるさとスケッチ2 in 杵築」を杵築市の大原邸で行いました。この公開講座は本学の学生と一般参加者が一緒に楽しく城下町杵築を描くとともに、お互いの交流の場になればと企画され、スケッチを終えた後、参加者全員のスケッチを見ながら作品の意見交換を行いました。

また、11月27日には宝泉寺でふるさとスケッチを行いました。参加者からは「楽しかったです」「今回参加したことをきっかけにこれからもスケッチを続けたい」という声がありました。学生、一般参加者ともに楽しくスケッチを学べたと思います。

なお、今回の作品の展示を大分市のコンパルホール市民ギャラリーにおいて、1月19日(水)から25日(火)まで「ふるさとスケッチ in 杵築&宝泉寺」と題して展示を行う予定です。

